



学園の日々より

緑舎祭 10月7日

一年の行事の中でも大イベントの緑舎祭が開催されました。日本から又イギリス・欧州から多くの保護者の方に来てお手伝いいただき、今年も大成功を取めることができました。本当にありがとうございました。各学年の企画は以下のとおりでした。(久保)

【1年生】つま楊子アート：約13万本の爪楊枝を使って超大作を作成しました。

たこ焼きとフェアートレードバナナケーキ
茶道 ソーラン節

【2年生】手型アート：全員が手型で大きなカラフルな作品を作りました。

かき揚げどん：遠藤君のお父様から出来立てのかき揚げが寄付されました。
浴衣の着付け

【3年生】レインボーアーチ：カラフルなアーチでたくさんのお客さんを迎えることができました。

肉巻きおにぎり&おしるこ
書道&折り紙：保護者様にお手伝いいただきました。



保護者バザーの売り上げと入場料は、生徒の職場体験先のチャリティー団体(Oxfam, Cancer Research)、交流のある地元ユースクラブとスカウト、障害者乗馬センターに各£100 寄付いたしました。他、各クラス費としてクラス活動に使わせていただきます。

☆☆今月号 目次☆☆

★学園の日々より P1 学園祭、Macmillan Coffee Morning in TEIKYO、Afternoon tea in The Shard、JAPAN 祭、マクベス NINAGAWA カンパニー鑑賞、週末ホームステイ作文、サッカーコース・部

★寮だより P5 ★お知らせ P5 OB 訪問、保健室だより、緊急時の連絡先、今後の予定、編集後記

文化祭委員長 3年

今年の文化祭も例年通り、各学年で肉巻きおにぎり、かき揚げうどん、たこ焼きなどの日本食を作り販売しました。その他に今年は各学年で作品を作り学園に飾りました。1年生は約1か月かけてつまようじアートを作り、2年生は手形アート、3年生は虹のアーチを作りました。緑舎祭本番ではみんな笑顔で楽しそうに過ごしていたので大変嬉しかったです。

また、今年の文化祭のテーマは「平和」で世界平和を願い国際文化交流委員のみなで毎日鶴を折り、学園中に飾りました。最後に緑舎祭を開催するにあたり、協力してくださった先生方、保護者の皆様、誠にありがとうございました。おかげで、素晴らしい緑舎祭にすることができました。



Macmillan Coffee Morning in TEIKYO

毎年イギリスではこの時期に、慈善団体「Macmillan Cancer Support」が主催するチャリティーイベント「Coffee Morning」が全土で開催され、学園でも今年で3回目の参加となりました。Macmillanは、がんの患者さんやその家族はもちろん、がん治療に関わる医療スタッフの育成や支援など先進的な幅広い活動を行っており、学園近くの総合病院内にもMacmillanの情報センターが併設されています。イギリスはチャリティー活動の盛んな国ですが、このCoffee Morningは趣旨に賛同する人たちがそれぞれに持ち寄ったケーキを販売し、その売り上げをMacmillan Cancer Supportに寄付をするというものです。

学園では今年、スタッフの他に2年生と生徒会がケーキやクッキーを焼いて販売しました。2年生は家庭科の時間でフェアトレードについて学んだこともあり、フェアトレードの材料を使った紅茶のパウンドケーキを焼き、生徒会は文化祭の準備で忙しい中、100食近くのかわいらしいクッキーを焼きました。丁度、緑舎祭1日目に実施したため、来校された保護者の方々にも大変喜んで頂き、最終的には過去最高の£290をMacmillanに寄付することができました。(栗木)



保護者の皆さまへ

お忙しい中、役員の方々を中心にお手伝いいただきまして大変ありがとうございました。厚くお礼申し上げます。今後とも学校行事の折には是非、学園を訪問していただき、生徒ともに楽しんでいただきたいと思います。(魚山)

Afternoon Tea in The Shard

9月20日(水)

英国文化コースでは一学期から計画していた高層ビル「シャード」でのアフタヌーンティーに、ようやく今学期行くことができました。The Shard（破片を意味する）は関西国際空港やパリのポンピドゥーセンターを手がけたイタリア人建築家レンゾ・ピアノの作品です。「破片」という名前どおり、外壁はガラスが取り付けられたデザインのこの建物は310mの高さがあり、87階建てです。中にはオフィス、マンション、レストラン、ホテルが入っていますが、私たちは31階まで上がり豪華なアフタヌーンティーを満喫しました。私自身も色々な場所でこれまでアフタヌーンティーを体験したことがありますが、ここからの景色とサンドイッチやケーキのクオリティーの高さはなかなかのものだと思いました。学期に一回の貴重な体験に、生徒たちは歓声を上げてばかりの午後でした。（久保）

（1年）：最初は惣菜系のもの四種が来ました。どれも美味しかったです。次に菓子のタワーが来ました。一番上の段はユニークな形をしたチョコの菓子でした。真ん中の段はレモンやブラッドオレンジを使ったさっぱりと甘い菓子です。最後の段には二種のスコーンです。どれも紅茶にあって、無限に食べられる気がしました。

（1年）：Shardの入り口には厳重な警備がありました。エレベーターで一気に32階まで上がりました。Londonの町並みを一面ガラス張りの窓から見ることができました。目の前にはテムズ川が流れていて、町がとても小さく見えました。

（3年）：待ちに待ったシャードでのアフタヌーンティーはとっても感銘を受けました。最後の最後の3年生にいい体験をしました。



「マクベス NINAGAWA カンパニー」鑑賞

10月8日(日)

演出家である蜷川幸雄の1周忌追悼公演として、ロンドンのバービカンシアターで公演される「NINAGAWA マクベス」の千秋楽に、生徒12名で出かけました。文化祭翌日の疲れが残る中でしたが、圧倒的かつ絢爛な舞台演出に、生徒たちは最初から最後まで息を飲みながら鑑賞をしました。

歴史の生き証人というべき二人の老婆の登場で舞台は始まり、天井からステージまでの大きな吊りし格子を通して、観客は部屋の中を覗く傍観者のような感覚で、歴史の一場面に立ち会うことになります。その上、シェイクスピアが書いた「マクベス」を、美しい着物と桜吹雪の中に見る不思議な感覚もありました。最後は千秋楽にふさわしく、日本人も外国人も含め、多くの観客が立ち上がった拍手喝采での終了となりました。生徒たちはロンドンで日本語による舞台を見ることができ、興奮の中で楽しんで帰りました。（谷地館）



JAPAN 祭

9月24日(日)

恒例の行事となったトラファルガー広場でのJapan祭りに出かけました。男子は20年以上前の先輩たちが作ったお神輿を担いで、祭りのオープニングを盛り上げました。女子は舞台の上で、花笠音頭とよさよい音頭を披露しました。珍しいお神輿と浴衣姿の女子生徒は多くの観光客の注目の的で、写真を撮たくさん撮られていました。イギリスにある日本の学校として、こうやって毎年ロンドンの住人やロンドンに観光に来る人々に日本文化が浸透していくのが見られることは、喜ばしいことだと感じました。Well done!（久保）

JAPAN祭りは、2009年にスタートしました。リーマンショックに端を発した不況下で、少しでも日本人社会、英国に元気をもたらす切っ掛けになればとの願いからです。今や、帝京ロンドン学園のお神輿、盆踊りは、JAPAN祭りのメニューに欠かせぬ存在になりましたが、今後も継続して参加し、盛り立ててゆべきイベントです。何が大切か、世の中の状況が変化しても、工夫しながら、前向きな姿勢で臨み多くを吸収して欲しいと思っています。これが生きてゆく、処世にも繋がるでしょう（村井）



Visit to 1st Gerrards Cross and Fulmer Scouts

9月21日(木)

On September 21st, students from Teikyo paid a visit to the local scout group. The scouts had visited Teikyo in the spring term so it was a good chance for our students to catch up with their friends. The scout leaders had prepared several outdoor activities which included how to make fire; how to cook an egg in an orange; how to build a shelter and a team game. The Teikyo students and the scouts worked together on the activities and they really enjoyed chatting with each other and learning some new skills. We all hope that there will be another chance to meet up in the near future. (Richard)



週末ホームステイレポート

Weekend homestay in September

Ko1

I went to homestay from September 15th to September 17th. I was worried about homestay because I have done it once but host family is very kind of us.

On Saturday, we went to Wembley Stadium but the car park was full up. So we changed our plans. We went to Countryside Park. It has four hills. We walked to top of the four hills. I was tired but the view from the top is very beautiful.

On Sunday, we walked around in the morning. We walked in the forest. After that, we made cookies. It is very difficult but it is very good. We went to the river. There were many boats.

This home stay is very fun. I could talk with host family in English. My host family taught me many things. For example, UK history, terrorist and so on. I had a very good time. I want to do another homestay.



WEEKEND HOMESTAY Ko2

I did a homestay at the weekend. My host family was a family of three; a mother, a father and a son. And the host mother Jasmin is pregnant and she is going to give birth to a baby boy next month!!! So she got tired quickly. And the son Joshua is 3 years old. He is so cute. He called me "yoyo". I don't know why but he called me "yoyo" every time Teikyo students come to his house. David, the host father, was kind to me and really kind to Joshua. They were really friendly so I really enjoyed doing this homestay. And also, I could make some good memories. I hope to meet them again.

Weekend homestay Ko1

I went to home stay house with Ryusei . I was very nervous this time. But host family is very kind and very helpful. We played card games with the host family. It was very interesting. And I went to bed at night. I got up at six o'clock at the morning. And I ate breakfast in the morning. I ate three slices of bread and bacon. It was yummy. After breakfast we talked about Teikyo School and Japan with our host family. I went to North Fields.

It was interesting park. This area was old the Wembley Stadium. So it was very big park.

I was nervous first time but, my host family spoke more and more. So I can speak in English. We walked in the forest with host family and host family's dog. It was good memory.

サッカーコース・部

シーズンが本格的に始まり、Buckinghamshire Schools Cup の予選も佳境に入ってきました。今年度から新しく採用した 3-4-3 システムがうまく機能するようになってきており、チームとして良い試合ができています。予選 5 試合中、現在 2 勝 2 敗という成績となっております。予選残り 1 試合です。この学園通信が発行される頃には予選結果がわかっていると思いますが、決勝トーナメントに進めるようチーム一丸となって戦っていきたく思います。また、今年から Chiltern Regional League という地域リーグに参加することになりました。こちらも 2、3 学期に試合が入ってきますので、怪我なく戦いきりたいと思います。(末弘)



男子寮より

緑舎祭で、寮委員によるバザーを行いました。今年は男女合同でのバザーで£87の売り上げとなり、驚きとともに大変喜んでおりました。午前中、小雨の中にも係らず男女委員のメンバーはよく頑張ってくれました。売り手買い手の呼吸の勉強にもなったのではないかと思います。この売り上げは今後の寮企画の運営に使わせていただきます。また、バザーに寄贈、協力してくれた寮生の皆さんありがとうございました。

中間試験も間近にせまり、放課後教室に残り、友達と勉強している生徒や夜延灯をして遅くまで頑張っている生徒が多くみられます。試験頑張ってください。試験が終わると今度はドイツへの研修旅行です。風邪などひかず、体調管理には十分気を付けてください。よい思い出となる研修旅行になることを願います。(岩泉)

寮だより

女子寮より

文化祭が終わり、寮委員の世代交代が行なわれ、新寮長：松岡くるみさん(2年)、副寮長：丸山東巴さん(1年)が就きました。寮運営に関わって頑張ってくれることになります。これまで頑張って女子寮を引っ張ってきてくれた小林亜美さん(3年)本当にお疲れ様でした。

学園祭では男女寮バザーを行いました。女子寮からは大きなごみ袋2つ分の衣服や文房具などを出品しました。バザーでの売り上げは今後の寮企画で活用することにしました。

学園祭は終わりましたが、すぐに中間考査を控え、一生懸命学習に取り組んでいます。忙しい日々が続いていますが、寮ではきちんと休み、残りの2学期も体調を崩すことなく、元気にすごしてほしいと思います。(清木)

OB 訪問

サッカーコースOBの世川さんが来校してくれました。世川さんは現在フィンランド3部リーグのPEPOというチームでプロサッカー選手として活躍しています。当日の試合前に生徒たちへ「戦う気持ちが一番大事」と話をしてくれました。彼のように世界で活躍するOBと接することで生徒たちは良い刺激を受けたのではないかと思います。(末弘)

